

掛川市教育委員会定例会会議事録

教育委員会事務局

会議の名称	平成24年6月掛川市教育委員会定例会			
場 所	掛川市教育センター 会議室			
開催日時	平成24年6月27日(水)	午後1時30分から午後3時20分まで		
次回開催日	平成24年7月27日(金)			
出席者	委員長 委員長職務代理者 教育委員 教育長 教育次長	小野恵美子 松下一徳 山本和子 浅井正人 水野雅文	教育政策課長 学務課長 学校教育課長 幼児教育課長 社会教育課長 図書館長 教育政策課室長 教育政策課指導主事 教育政策課調整庶務係長	鈴木利之 中根純一 佐藤嘉晃 松浦充 大川原淳哲 大倉照佳 小川閑典 小川岸道子

【会議次第】

- 1 開会
- 2 5月教育委員会定例会会議録の承認について
- 3 教育長の報告
- 4 協議事項
 - (1) 学校評議員の委嘱について
 - (2) 平成24年度「かけがわ教育の日」について
- 5 報告事項
 - (1) プール水と給食の放射能濃度測定結果について
 - (2) かけがわイングリッシュイマージョンキャンプ及び姉妹都市横城郡視察について
 - (3) 第13回静岡県市町対抗駅伝競走大会について
 - (4) 中学校区学園化について
 - (5) 平成24年6月市議会定例会一般質問について
- 6 その他
 - (1) 次回定例会の日程等について
- 7 閉会

【議決事項】

- 1 学校評議員の委嘱について

学校教育課長

学校教育法施行規則並びに掛川市立小学校及び中学校の管理に関する規則、掛川市公立学校評議員設置要綱により、掛川市公立学校評議員を委嘱することについて説明した。

〈質疑・意見〉

なし

審議の結果、本議案は原案どおり承認された。
- 2 平成24年度「かけがわ教育の日」について

教育政策課指導主事

学校、家庭及び地域の人々などが強い絆と深い信頼で結ばれ、市民総参加で教育の振興を図る契機として、「かけがわ教育の日」を実施することについて説明した。

〈質疑・意見〉

委員：参加者が義務的になってマンネリ化してしまわないように、告知方法を工夫して出来るだけ多くの方に参加してもらいたい。現役の小中学生の保護者の方に一人でも多く聞いてもらいたいと思う。ぜひもう少し一般の方に参加していただけるような工夫をしていくべきだと思う。

事務局：昨年的一般参加者は30人ほどでした。昨年同様100人分の席は用意している。

委員：PTAなどでアピールしてほしい。園や学校のお便りに期待したい。

事務局：そういった意味で、今年は副会長にPTA連絡協議会の方に入っていたいただいた。全部の子どもの家庭にチラシを配る。学校に割り当てをお願いして参加者を確保するが、その他の方は自由参加で来ていただくようにしている。

審議の結果、本議案は原案どおり承認された。

【報告事項】

1 プール水と給食の放射能濃度測定結果について

学務課長

子どもたちがより安心・安全に活動できるように、幼稚園・小学校・中学校のプール水への放射性物質の影響調査を実施したこと、及び学校給食の給食まるごと測定・給食食材測定を実施し、心配がないとの報告をした。

2 かけがわイングリッシュイマージョンキャンプ及び姉妹都市横城郡視察について

学校教育課長

かけがわイングリッシュイマージョンキャンプの応募状況と参加者決定について、及び姉妹都市視察の日程等について報告した。

委員：すごく興味があって是非行ってみたい。地方都市はなかなか行けないし、しかも姉妹都市なのでこういうところを是非見てみたい。

事務局：人数は増えても良いのではないかと思う。

委員：目的は何ですか。姉妹都市であり友好のためですか。あまりたくさん見てこれる状況ではないですね。

事務局：参加する団体によっても状況が変わると思う。向こうで10月に行われるお祭りにあわせて訪問し参加する。

委員：教育委員会として視察が出来ると良いがどうか。

事務局：確認しておきます。

3 第13回静岡県市町対抗駅伝競走大会について

社会教育課長

当該案件について報告した。{大会は12月1日(土)に静岡市において開催される。}

委員：良い指導者が入ってくれて良い成績がめられるとよいと思う。

事務局：議会の一般質問の中で、市町対抗駅伝の成績が悪いので少し強化を考えた方が良いということがあり、答弁の中で、体制が変わったことと、将来的なことを考える中で、市の駅伝を平成20年までエコパで5回ほどやっていたが中断していたので、その復活についても研究していかないといけない。

委員：選手はどうやって選ばれるのか。

事務局：自薦・他薦両方だが、基本的には、小中学校・高等学校には推薦依頼を出して推薦し

ていただく。過去に選手で名前があがった方については、強化指定ということでダイレクターメールで参加を依頼している。8月と9月に選考会を行って選手を決めていくので、今から9月までは大勢で練習していく。

委員： 選りすぐりのアスリートというわけではないのか。

事務局： 過去に経験のある人には声をかけていくがなかなか難しい。

委員： 住所が掛川でないとだめか。

事務局： 基本的には在住だが、ふるさと選手枠で掛川市出身も可能である。

4 中学校区学園化について

教育政策課指導主事

城東中学校区をモデル地区として、子どもたちの健やかな成長のため、地域全体で園・学校の保育・教育を支援する体制づくり「中学校区学園化」に取り組んでいることについて報告した。

委員： 子ども会はどういうふうに関わっているのか。

事務局： 城東中学校区ではそれぞれのPTA会長さんが入っているので、子ども会への連絡は出来ると思う。「子ども育成支援協議会」に子ども会の役員は入っていないが、つながりはあるので、子ども会へのお願いなどは、コーディネーターを通じてとかPTA会長さんを通してなどいろんな形で連絡できると思う。つながりは持てると思う。

委員： 地区で何かやるときは、子ども会のお母さんたちが連携して関わる人が多いので、PTAからだと距離があるように思う。

事務局： いま城東中学校区で研究を進めてもらっているが、それがすべてのモデルではなく、中学校区で出来ることをやっていただくということである。一つの例として、自分の地区では何が出来るかを協議してもらう事が大事だと思う。協議会のメンバーも有効な活動が出来るように自由に変えていって良いと思う。

5 平成24年6月市議会定例会一般質問について

教育政策課長

当該案件について報告した。